

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002
施設大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	施設中分類	スポーツ施設	施設小分類	スポーツ施設
所管課	教育委員会生涯学習課				

設置目的の達成度

計画と実績

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002	
設置目的	市民の健康増進と体育の向上及び文化活動、レクリエーションの振興を図る					
運営事業名	R5年度実績値	R6年度目標値	R6年度実績値	対前年度比	目標達成率	評価
施設利用者数	37,884人	52,956人	39,888人	105.3%	75.3%	C
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
設置目的に対する総合評価						C
目的達成度 の評価基準	会議室1、会議室2、創作実習室、視聴覚室、体育館、陶芸窯の合計利用者数を評価基準とし、過去3年間の最多利用者数を目標値に設定。 A→100%以上 B→80%～99% C→60～79% D→40～59% E→40%未満					

現状分析

運営事業の意義と現状	<p>当施設は、体育館・視聴覚室・会議室・創作実習室、陶芸窯を持つ多目的施設で、スポーツと文化活動等により年間5万人の利用があり、市民の健康増進と体育の向上及びレクリエーションの振興に大きく寄与している。</p> <p>平成28年11月より陶芸窯の運用を開始し、文化施設も持つ多目的施設となった。</p> <p>新型コロナの5類以降に伴い、コロナ禍で減少した利用者数を回復させることが今後の課題である。</p>
上記の原因	<p>平成18年度から指定管理者として施設の管理運営に携わってきた、下田市振興公社による合宿誘致、自主事業の拡充など運営努力の結果によるもの。</p>

次年度以降への改善点

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002
施設大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	施設中分類	スポーツ施設	施設小分類	スポーツ施設
所管課	教育委員会生涯学習課				

効率性

計画と実績

効率性指標		R5年度実績値	R6年度目標値	R6年度実績値	対前年度比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数	37,884 人	52,956 人	39,888 人	105.29%	75.32%
	B 下田市年間経費	21,771,860 円	21,484,000 円	21,569,319 円	99.07%	99.60%
	B／A	574.70 円	405.70 円	540.75 円	94.09%	75.02%
②光熱水費		0 円	円	0 円	-	-
効率性指標の考え方等		施設利用者数等（A）は本施設の利用者数としている。 年間経費（B）は、本施設に対する市負担額としている。 正確な指標は、指定管理者側の数値（経費）を加味する。工事費等の臨時の支出を考慮する等した上で算出する必要があるため、当指標は参考値である。				

その他の指標

受益者負担 の適正性	区分	説明	単位	R4年度		R5年度		R6年度	
	①使用料原価	1 m ² 1時間当たりの原価	円	7.10	円	5.60	円	5.40	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	503.00	%	560.00	%	603.00	%
	③ 1 m ² 1時間適正使用料	① × ②	円	35.71	円	31.36	円	32.56	円
	④現行 1 m ² 1時間使用料の平均	大・小ホール、会議室、楽屋等の平均値	円						
	⑤適正化計画	大・小ホール、会議室、楽屋等の見直し							

【指定管理者制度を導入施設のため、参考値として指定管理者の決算値をもとに算出】

① 1時間あたりの原価 = (人件費 + 物件費) ÷ 総面積 ÷ 年間使用可能時間

R4年度 : 23,789,358円 (管理運営費計) ÷ 1266.49m² (貸出面積) ÷ 2,640h (年間使用可能時間) ≈ 7.1円

R5年度 : 21,917,943円 (管理運営費計) ÷ 1266.49m² (貸出面積) ÷ 3,080h (年間使用可能時間) ≈ 5.6円

R6年度 : 21,167,000円 (管理運営費計) ÷ 1266.49m² (貸出面積) ÷ 3,080h (年間使用可能時間) ≈ 5.4円

②年間経費を年間収入で賄えない比率 = 年間経費 ÷ 年間使用料収入

R4年度 : 23,789,358円 (管理運営費計) ÷ 4,725,910円 (年間使用料収入) ≈ 5.03 (503%)

R5年度 : 21,917,943円 (管理運営費計) ÷ 3,912,120円 (年間使用料収入) ≈ 5.60 (560%)

R6年度 : 21,167,000円 (管理運営費計) ÷ 3,508,800円 (年間使用料収入) ≈ 6.03 (603%)

③ 1 m² 1時間適正使用料 = 1 m²あたりの原価 (①) × 年間経費を年間収入で賄えない比率 (②)

R4年度 : 7.1円 × 503% ≈ 35.71円

R5年度 : 5.6円 × 560% ≈ 31.36円

R6年度 : 5.4円 × 603% ≈ 32.56円

運営に掛かる税負担 (市民負担)	年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(予算)
	人口 (4月1日: 人)		20,287	19,963	19,545	19,016
	人口1人あたり (円/人)	運営経費	1,165	1,091	1,104	1,152
年間総経費		1,140	1,091	1,104	1,152	

* 人口1人あたりの運営経費 : 運営経費 (支出計) / 人口 * 小数点以下切り上げ

* 人口1人あたりの年間総経費 : 下田市負担年間総経費 / 人口 * 小数点以下切り上げ

施設評価調査書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002
施設大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	施設中分類	スポーツ施設	施設小分類	スポーツ施設
所管課	教育委員会生涯学習課				

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート	R6年度調査数	6 件
1 調査結果					
設問		回答種類	R6年度回答		
ご記入者について		利用者アンケート	①回答なし		
利用した施設について		利用者アンケート	①回答なし		
サービスについて		利用者アンケート	①回答なし		
施設、設備等について		利用者アンケート	①回答なし		
自主事業について		利用者アンケート	①回答なし		
その他		利用者アンケート	①wi-fiを入れて欲しい。今どき使えないとは、どんな田舎なのか。		
参加している事業		自主事業アンケート	①②③④⑤⑥幼児体操教室		
年齢・住まい		自主事業アンケート	①5歳児（市内）④40代 ②回答なし（市内）⑤年長（市内） ③4歳児（市外）⑥30代（市外）		
性別		自主事業アンケート	①男性④女性 ②女性⑤男性 ③女性⑥女性		
参加している事業の感想		自主事業アンケート	①先生が楽しく取り組ませてくださるので、またやりたいと言っている。 ②子どもが毎週楽しみに通っている。		
参加している事業についての要望		自主事業アンケート	①小学生にも教えて欲しい。開始時間を1時間遅くしてほしい。 ②回答なし		
気づいた点		自主事業アンケート	①とてもいい教室なので、たくさん的人に利用してほしい。 ②③回答なし ④継続的にずっとやってほしい。		
2 調査結果から読み取れること		概ね適正に管理されている。			
3 次年度以降への改善点		引き続き指定管理者と連携して適切な管理に努める。			

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002
施設大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	施設中分類	スポーツ施設	施設小分類	スポーツ施設

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市民スポーツセンター		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育課係				
3 所在地	下田市敷根761番地			4 設置年月	平成6年6月			
5 総合計画の位置付け	基本計画の分野			分野2 子育て・教育				
	施策体系			施策6 生涯スポーツの振興				
6 設置目的	市民の健康増進と体育の向上及び文化活動、レクリエーションの振興を図る							
7 設置根拠	下田市民スポーツセンター条例							
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 6398.63m ² 建築面積 1249.14m ² 延床面積 1266.49m ² 構造 鉄筋コンクリート 地上1階 体育館・第1会議室・第2会議室・視聴覚室・創作実習室・陶芸窯						
		実施事業の概要 ・地域スポーツ振興拠点として、各種教室の企画、実施。・各種大会、教室における会場の貸出及び合宿利用者の誘致、スポーツ知識、スポーツ技術の提供。						
	料金体系 (利用料金)	料金区分						
		施設	午前	午後	夜間			
		体育館 (市外)	2,530 (2,730)	3,350 (1,830)	3,350 (3,670)			
		第一会議室 (市外)	1,570 (1,680)	2,100 (2,310)	2,100 (2,310)			
		第二会議室 (市外)	940 (1,050)	1,260 (1,470)	1,260 (1,470)			
		視聴覚室 (市外)	1,570 (1,680)	2,100 (2,310)	2,100 (2,310)			
	減免内容	創作実習室 (市外)	1,570 (1,680)	2,100 (2,310)	2,100 (2,310)			
		第9条 市長は、特に必要があると認めるときは、別表に定める使用料を減免することができる。 2 前項に規定する使用料の減免は、次に掲げるとおりとする。 (1) 市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用するとき、又は国の機関若しくは地方港教団が市と共に使用するとき。全額免除 (2) 市内、南伊豆町内又は河津町内（以下「市内等」という。）の保育所、幼稚園又は小・中学校の主催で、園児、児童、又は生徒の教育のために使用するとき。全額免除 (3) 公立小・中学校（市内等の公立小・中学校を除く。）又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用するとき。5割の減額 (4) 国の機関若しくは地方公共団体又は公共的団体の主催で、その目的が公益のために使用するとき。3割の減額 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。3割の減額						
		利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無				
		施設運営方法	指定管理者制度		指定管理者	(公財) 下田市振興公社		
			一部委託 委託内容					
	直接従事職員	下田市職員数 委託団体職員数 指定管理者（公財）下田市振興公社 1人、臨時2人、パート3人						

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民スポーツセンター			施設番号	10002
施設大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	施設中分類	スポーツ施設	施設小分類	スポーツ施設

施設の概要

9 市内の類似施設	下田市所有	学校体育施設、市内他施設会議室
	民間所有	なし

10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		R6年度末残高		備考
	建設事業費				
地質調査費		建物減価償却取得価格	189,634		減価償却の方法
設計競技		建物年間減価償却額			・定額法
周辺整備					・残存価格1円
用地購入		建物減価償却後残高	4,847,482		①耐用年数 37年
実施設計料					取得価格
工事管理費					2,942,625円
					(H16.2.24)
					②耐用年数38年
					取得価格
取得価格 計	7,317,705	土地残高			4,375,080円
建設工事		建設工事残存価格			(H28.10.31)
電気設備工事		電気設備残存価格			※陶芸窯
機械設備工事		機械設備残存価格			
備品購入費		物品減価償却後残高			
その他委託					
その他工事					
事務費					
財源内訳					
国・県支出金					
市債		市債残高			
一般財源	7,317,705				
基金繰入					

11 備考	
-------	--